

# 弁天コース <法目・上長殿地区>

●距離：2.2km ●歩数：3,669歩

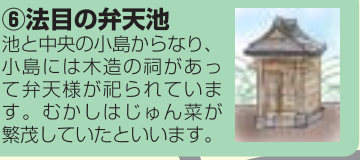
- コース
- 緑道
- 病院
- 循環バス停
- 駐車場
- 学校
- 公園
- トイレ
- 神社
- 寺院
- 石造物
- 基点・終点 循環ポイント

- ①白井市役所 800m / 1,334歩
- ②上長殿熊野神社 100m / 167歩
- ③上長殿観音堂 500m / 834歩
- ④佛法寺 100m / 167歩
- ⑤法目八幡神社
- ⑥法目の弁天池 0m / 0歩
- ⑦白井市役所 700m / 1,167歩

この地区は復地区の一部を構成し、二重川及び法目川に沿った低地に古くから開けた集落です。以前「長殿」、「法目」という村名であったため、場所を表す通称としてよく使われています。また、「長殿」は上流側を「上長殿」、下流側を「下長殿」ともいいます。



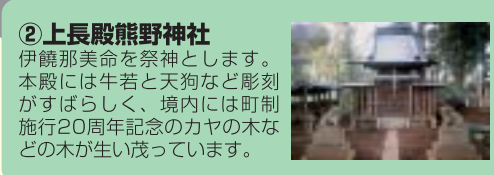
**⑤法目八幡神社**  
はちまん  
応仁天皇を祭神とし、毎年1月15日には鬼の字を書いた的に向かって矢を放つお歩射という神事が行われます。境内には石造鳥居やペリー来航にまつわる石塔があります。



**⑥法目の弁天池**  
池と中央の小島からなり、小島には木造の祠があって弁天様が祀られています。むかしはじゅん菜が繁茂していたといえます。



①白井市役所



**②上長殿熊野神社**  
伊饒那美命を祭神とします。本殿には牛若と天狗など彫刻がすばらしく、境内には町制施行20周年記念のカヤの木などの木が生い茂っています。



**③上長殿観音堂**  
むかしのお堂で、敷地内には印西大師の87番札所や三山塔などの石塔類があります。



**④佛法寺**  
ぶっぼうじ  
天台宗の寺院で、江戸時代以前、はるか古えの頃の創建とされます。市内で2番目に古い安永2年(1773年)銘の梵鐘があり、境内にはしるい七福神の寿老人が祀られています。